

かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 4 No 11

40号

平成8年11月1日

発行 かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <http://www.ifnet.or.jp/kazu.k/> ¥200

インターネットの医療相談から

院長

インターネットにホームページ(<http://www.ifnet.or.jp/kazu.k/>)を開設して、医療相談をしていることを御存知の人も多いかと思えます。海外在住で日本の情報を得にくい人から、南は九州から北は北海道までさまざまな質問が寄せられます。

医療相談は、実際に診察しないとアドバイスできないのが大半です。しかし頼ってくる人に返事を書かないわけには行きません。また文字になるのでいい加減な返答はできません。相談の内容によっては、こちらで調べるのに時間がかかり、最近は相談の数も増え、仕事の量として少し大変になってきています。しかしこれもお母さんたちの心配や不安の解消という当院の開業からのポリシーで行っているもので今後も続けたいと思っています。

そんな中に、「かかりつけの先生には聞きにくいのでお願いします」というものがありました。内容を見てみると、確かにかかりつけに聞いたほうが安心かなというものでした。「聞くと怒る先生」、「何も話してくれない先生」、「聞けないタイプのお母さん」、そして「聞くことができないほどの混雑」ということもあるかも知れません。しかしこの相談を目の前にしたとき、どうして聞けないのかと不思議に思いました。しかし、その子が受診して



いる病院の先生は、そのことには気付いてはいないので、小生もインターネットの相談の内容を見て初めてわかったのです。

当院はコミュニケーションを大切にしているつもりです。そう思っている、色々な理由で、聞きたいことが聞けないお母さんもいる

かも知れません。言葉は良くないのですが、お金を払って診療を受けているわけです。その分ちゃんと聞くことは聞いて帰りましょう。前にも言いましたが、「葉の袋の中の安心」も一緒に持って帰りましょう。確かに混雑することも多いかも知れません。小生も普通の人間です。カルテが溜まって待ち時間が長くなると、聞きにくい顔をするかも知れません。そんなときは察してやってください。看護婦でも誰でも聞いてください。急がないような質問の場合は、投書箱に質問を入れておいてください。できる限り答えるつもりです。(新聞や掲示で)

相談の内容は、病気のことより育児上の問題のことが多いようです。育児上の問題の場合は、乳児健診や栄養指導をうまく利用することもいいかも知れません。乳児健診は、無料券の月以外も受けられことはいうまでもありません。(費用はかかりますが)、無料券以外に3カ月、6カ月、1才に受けることが勧められています。また乳児の栄養指導を毎週水曜日に行っています。栄養士が担当ですから、乳児以外でもこどもの栄養上の相談も受け付けています。これは無料になっていますのでどんどん利用しましょう。

医療にとって大切なものは、コミュニケーションです。インフォームドコンセントも基本はコミュニケーションです。コミュニケーションというのは、一方通行では成り立ちません。双方向的な関係作りのため、小生やスタッフそれに病院を利用していきましょう。

医療にとって大切なものは、コミュニケーションです。インフォームドコンセントも基本はコミュニケーションです。コミュニケーションというのは、一方通行では成り立ちません。双方向的な関係作りのため、小生やスタッフそれに病院を利用していきましょう。

小児科は何歳まで？

投書で藤原さんから頂きました。学問的には、15才までとなっています。しかしかかりつけという点からは、年齢と無関係でもと考えています。



11月のお知らせ
11月9日(土)は、毎年恒例の小児科学会と従業員慰安旅行のため **午後休診**となります。

1歳6カ月健診の当番のため、**11月19日(火)**は、**14:00~16:30**まで、休診とします。当日の予防接種及び乳児検診はありません。

読者の広場

最近、忙しく(またまた得意の言い訳です)、先月約束した掲示板の変更ができていません。申し訳ありません。ここ2カ月ぐらいの間に重症なお子さんが何人もいました。かかりつけの子どもたちなので、とても気になります。小生は、時間があるかぎり入院した子どもの様子を見るようにしています。先日見に行った一人の子(長期の入院になりそうです)が、千羽鶴を折っています。協力できるお母さんやお子さんたちがいたらよろしく願いいたします。当院でもスタッフ一同、協力し一言添えて贈りたいと思っています。勝手な考えですが同じ病院にかかっている仲間です。よろしく願いいたします。

またまたいつものことですが、最近投書や投稿が少なくなっています。写真や絵を頂いた人には、当院特製のカレンダーを差し上げることにしました。カレンダーを右に示しておきます。実際にははがきの大きさで、写真(プリント)のような感じです。募集は以前にもお知らせしたように『投書』『穴場情報』『求む友人』『子供自慢』です。できれば写真を一緒にお持ちください。また院内掲示板で『絵の展覧会』を予定しています。お子さんだけでなく、お母さんたちの作品でも結構です。母子手帳を見ているとなかなか上手なお母さんいっぱいいるようです。もので釣るつもりはありませんが、よろしく願いいたします。



「すこやかさん こんにちは」放送予定

皆さん御存知のように、院長は、教育委員会の家庭教育充実事業の「すこやかさん こんにちは」テレビ育児相談の部長をしています。今年も10月5日から始まりますので、そのスケジュールをお知らせいたします。放送は、**東北放送で午前10:00~10:30**です。

上段はメインテーマ、下段はすこやか健康メモのテーマを示します。

- 10/ 5(土) **ママだって満たされたい!**
中耳炎
- 10/19(土) **お熱ってなあに?**
おねしょと頻尿
- 11/ 2(土) **いっぱい あそぼ**
自家中毒
- 11/16(土) **みんな違って おもしろい**
咽頭炎と扁桃炎
- 11/30(土) **お口に入れないで**
成長痛
- 12/14(土) **おいしく 食べよう**
インフルエンザ
- 1/19(土) **お父さんの役割**
クループ(喉頭炎)
- 1/25(土) **あっ あぶない**
腸重積
- 2/ 8(土) **じゃれあいふれあいたっぷりと**
歯の話
- 2/22(土) **働くお母さんたちへ**
母乳をスムーズに

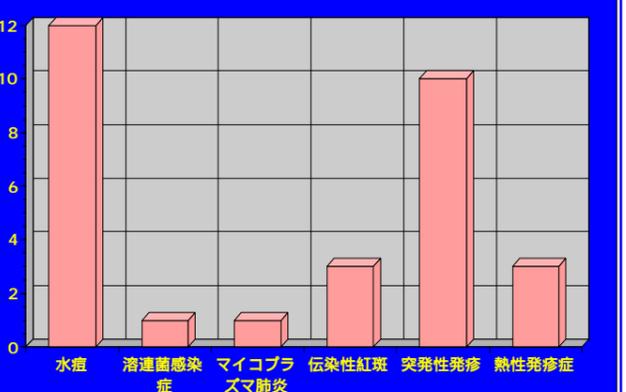
今回は、5回までを載せておきます2月22日まで全部で10回あります。これからの院長の担当は、「咽頭炎と扁桃炎」と「あっ あぶない」です。興味のある方は、ご覧になってください。全部の内容及びテーマを院内電子掲示板で、お知らせしています。

ひよこクラブの担当について

12月号の雑誌「ひよこクラブ」の「ひよびよクリニック」のコーナーを今回担当することになりました。11月中旬発売です。興味のある方は、立ち読みしてみてください。(本屋さんごめんなさい)

私の赤ちゃんにも載る予定です。主婦と生活社の別冊**すてきな奥さん**で、ホームページが紹介されます。

10月の感染症の集計



先月は、水痘が多く見られました。特別に流行しているような病気はありません。やはり季節から喘息様の疾患の割合が増えています。またマイコプラズマ肺炎と確定できたのは一人でしたが、疑わしいこどもは何人もいます。

編集後記

毎月毎月、締め切りに追われなかなか満足にできません。もう少し余裕を持っていきたいものです。今年も残りわずか2カ月です。少し早いのですが、来年こそはと思っています。



目次に戻る

前の号

次の号